

▶ 「安心・安全部会」 年度末集約

2020 年度

作成者:常友 ▶ 2021/03/11

6/19	第一回 安心・安全部会
7/13	第二回 安心・安全部会
8/5	HUG について事務局打ち合わせ
10/19	第三回 安心・安全部会
11/13	総合防災訓練事務局最終打合せ
11/22	2020 年度防災訓練
1/20	第四回 安心・安全部会
2/20	シニアのための交通安全講座

決算(地域防災向上事業)

防災倉庫整備用品	7,656
防災訓練	104,791
消耗品	7,291
トータル	119,738

決算(安心・安全を高める事業)

交通安全教室	49,412
交通安全横断幕	126,886
トータル	176,298

「安心・安全部会」年度末集約

2020 年度

防災訓練

11/22 参加者:51人

会場:新涯小学校 体育館
内容:避難所設置訓練



講師:福祉総務課 梅田, 柳生
内容:避難所運営ゲーム(HUG)



進行:公民館主事 常友

シニアのための交通安全教室

2/20 参加者:48人

わたりジョーズ君(三次元CG)による
シュミレーション体験



福山東警察署署員による講話



生活道路安全確保のための 横断幕作成

通年



小学校と部会が合同で掲示

成果

コロナ禍で行う防災訓練は、参加人数を減らして行う今までにないスタイルの防災訓練でした。また HUG については、昨年度からの課題にもある、先進的な活動を行っている自治体の活動を調査し、当学区でも今までに行ったことのないワークショップ型の訓練が実現できました。参加者が実際に運営する立場になったことを想定して意見を出し合いグループごとに色々な案が出ていました。

部会員と新涯小学校 3 年生が考えたスローガンで横断幕を作成し、交通安全の啓発を行うことができました。部会員全員で各事業に取り組むことができたことは大きな成果でありました。

課題

生活道路安全確保のための社会実験中は車がゆっくり走っていたように感じたが撤去後は元どおり焦って走行する車もみられました。

シニア交通安全教室を行い、60才以上の方には交通安全教室を開催することができましたが、それでもなお、交通事故につながるスピードで運転をする人が多く、シニア世代だけではなく、各世代に交通安全について啓発を行う必要があります。

防災については、継続して先進的に活動している自治体などを把握し、次年度の防災訓練に役立つことはないか情報収集し、実践していく必要があります。

コロナ禍で、講座を開催することができなかったのが今年度やり残した課題であります。